

**「君が代・愛国心」
強制条例**



**"強制・命令"で
子どもと教育
よくなりますか?**

全国にも例を見ない条例での「君が代・愛国心」強制。9月府議会には、従わない教職員を処罰する「処分」条例を検討という橋下知事さん。強権政治による「強制・命令・処分」の教育で、豊かな学校教育が保障できるのでしょうか。

「君が代・愛国心」条例で強制し、押しつけるものですか?
いわゆる愛国心は、強制で育つものでしょうか。国を愛するかどうかは、府民一人ひとりが考え決めることでは。「君が代・愛国心」を強制し、子どもと教育まで条例で無理やり押しつけることは、子どもと教育ゆがめ、内心の自由の侵害にもなります。

卒業式の中身までが変えられることにも
教育活動の内容まで、外からの命令・強制で変えられようとしています。子どもが、一方的な命令で「日の丸」に置き換えられる。フロアー形式の卒業式が変更されるなど、「君が代」強制が教育活動をゆがめる事態に(東京の例)。

「強制・命令」は子どもと教育ゆがめるもの
子どもの成長は、子ども自身の理解と納得により進みます。「強制・命令」で、子どもたちが心を通わせ、困難に立ち向かう自主性や自立を育むことができませんか。



**「条例で強制はおかしい」
各方面から懸念の声**

元自民党幹事長
野中 広務さん
「政治が教育に口を出すべきじゃない」
(6月28日 朝日新聞)

大阪府教育長
中西 正人さん
「条例化の必要なし」
(府議会で答弁)

日本弁護士連合会会長
宇都宮 健児さん
「憲法に違反するもの」
(5月26日 会長声明)

朝日新聞 社説
「子どもにしわよせが」
(5月26日)

毎日新聞「記者の目」
「さまざまな考えを学び合うはずの学校が、一つの型にはめ込まれようとしている」
(6月10日)



子どもと教育をゆがめませんか

発行

- 子どもと教育・文化を守る大阪府民会議
- 憲法改悪阻止大阪府各界連絡会議
- 自由法曹団大阪支部
- 民主法律協会
- 国民救援会大阪府本部
- 全大阪労働組合総連合
- 大阪教職員組合